

サービス概要資料（2026年1月版）

# 無料診断から始まる DX支援サービスの流れ

Nobi  
Tech

株式会社のびテック



## 「無料診断」→「アプローチの提案」→「3つの支援サービスから実行」のシンプルな流れ

まず「無料診断」で現状・課題・目標をヒアリングし、DXの進め方と具体的な支援内容をご提案します。

### STEP 1



#### 無料診断

現状・課題・目標を整理



### STEP 2



#### 方向性の提案

アプローチと支援策の提示



### STEP 3



#### 実行支援

下の3つの支援サービスを組合せ

## 3つの支援サービス



#### SERVICE 01

##### DXスキル習得・ 推進役育成教育

- ◎ DX推進役の育成が不可欠
  - 関係者全体のスキル底上げも支援
  - 目的別の2講座をご用意

提供講座

DX推進役育成

AI基本スキル



#### SERVICE 02

##### デジタルツールの 導入支援

- ◎ ツール定着・運用設計の不安解消
  - 「使い切れていない」課題を解消
  - 選定から定着まで伴走
  - 現場に根付く運用設計



#### SERVICE 03

##### AIサービスの プロトタイピング

- ◎ 「自動化したい」を短期間で形に
  - 社内アプリ等のアイデアを具体化
  - 短期間でプロトタイプ作成
  - 本格開発の計画～実装までの伴走



企業成長に不可欠な社員のデジタルスキル習得と、IT利用を前提とした新しい仕事の進め方の推進役育成を支援します。

## DX推進役育成講座

AIツールの応用操作を学習しつつ、実業務に即した課題に取り組みながら、組織内のDX推進法を学ぶコース

**40** 万円 + 税 / 人

隔週2時間 x 全7回（3ヶ月）のリモート集合教育・3～7人/組で実施

### ◎ カリキュラム内容

- DX対象業務の選定・DX事例紹介
- AIチャット(ChatGPT等)の基本操作・応用
- 画像分析・画像言語化・簡易RAG作成
- 表計算(Excel等)作業の省力化・自動化スクリプト
- データ分析とグラフ作成（時系列・相関・センチメント）
- 画像生成（資料用イラスト・ビジュアル化）
- プレゼン資料作成・スライド生成
- 入力フォームとRPA活用（PowerAutomate等）



事前の受講者へのヒアリングに基づき実業務に直結するDX課題を講座内の演習で取り上げます。

## AI基本スキル習得講座

オンライン集合教育、ビデオ学習、チャット添削を組合せてAIツールの基本スキルを学ぶコース

**8** 万円 + 税 / 人

リモート集合教育全4回（2ヶ月）・最低8人以上を対象に実施

### ◎ 学習内容ハイライト

- 生成AIツールの基本（プロンプト、調査）
- 表計算・グラフ・データ分析の基礎
- 社内ボット作成（ナレッジベース化）
- 調査～画像生成～資料作成ワークフロー
- ビデオ学習による知識習得
- チャット(Slack)上での課題添削



## 現状・課題・目標を整理し、DXの進め方と最初の一步を明確にします。

専門家がヒアリングを通じて、御社の状況に最適なプランを導き出します。

### INPUT

#### ヒアリング項目（例）



#### A. 御社の基本情報

- 業種 / 事業規模 / 業務内容
- 社員数 / ITリテラシーの状況
- 現在利用中のITツール・システム



#### B. DX課題・ご相談内容

- 実現したいこと・やりたいこと（目的）
- 達成したい目標（成果・指標）
- 現時点で想定している方法（あれば）



### OUTPUT

#### 診断後にお渡しするもの

#### ご提案内容



#### 御社に合うDXアプローチ

優先順位をつけ、具体的な進め方のロードマップを提示



#### 支援内容のご提案

3つのサービス（教育・ツール導入支援  
・プロトタイピング）から最適な組合せを提案

所要時間（診断から提案まで）

**約1週間程度**

# ご採用後の進め方（支援サービス別フロー）



ご提案にご納得いただいた後、契約・準備を行い、実行フェーズに移ります。

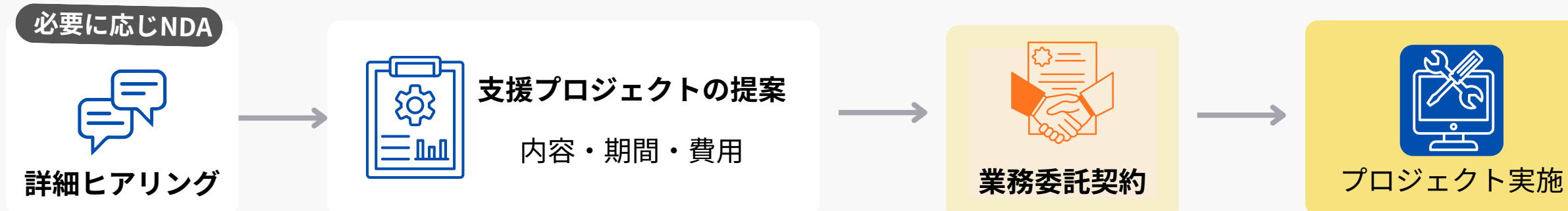
## SERVICE 01

スキル教育・  
推進教育



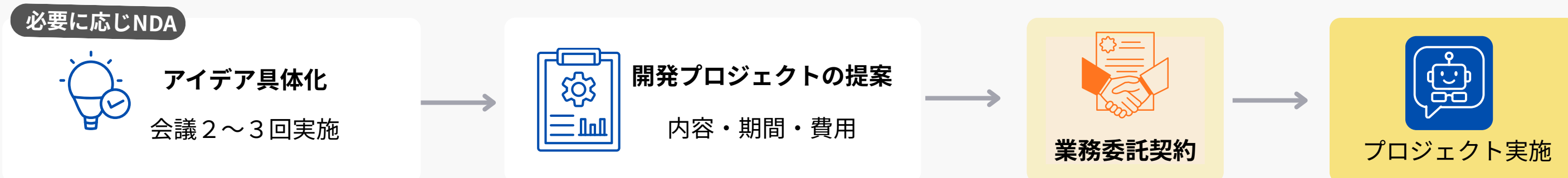
## SERVICE 02

デジタルツール  
導入支援



## SERVICE 03

AIサービス  
プロトタイプ





当社のDX教育は、助成金申請のための要件を満たしています。



## 対象となる制度

厚生労働省

### 人材開発支援助成金 (事業展開等リスクリング支援コース)

#### ◎ 当社側の体制・サポート

- 定款に「教育訓練事業」が記載済
- 講師は所定の部外講師要件を満たす
- 申請時に「OFF-JT部外講師要件確認書」などを提供



## 申請の進め方と注意点

#### ◎ 申請フロー

1. 労働局・ハローワークへ対象可否の事前確認推奨
2. 講座開始の6～1ヶ月前に事前申請
3. (講座実施)
4. 講座終了後2ヶ月以内に助成金支払申請

#### ！ 主要要件・確認観点

- 受講者は雇用保険対象か
- 業務と切り分け訓練実施されたか
- 実訓練時間が10時間以上か
- 計画通り実施されたか

## 支給イメージ 中小企業の場合

訓練経費の

75 %

1人あたり上限

30 万円



申請手続きは御社で実施頂く必要があります。

助成金の支給・不支給の決定権限は労働局にあります。当社のサービス利用により受給を確約するものではありません。

制度内容は変更される可能性がありますので、必ず最新の公募要領等をご確認ください。

DX推進の最初の一步として、まずは[無料診断](#)をご活用ください。



会社概要

会社名	株式会社のびテック
代表取締役	神田 裕介
設立	2024年9月10日
所在地	〒107-0062 東京都港区南青山2-2-15 ウィン青山942
事業内容（定款記載）	<ul style="list-style-type: none"><li>人材育成、能力開発のための教育事業</li><li>企業革新、企業情報システムの構築に関する支援事業</li><li>アウトソーシング事業の受託及び請負</li></ul>



お問い合わせ

ご相談・ご質問などお気軽にご連絡ください。

EMAIL

info@nobitech.co.jp

当社ホームページの「無料診断を予約」からも  
ご連絡いただけます。

無料診断を予約 >